

滋賀県労働者福祉協議会
 日本労働組合総連合会 滋賀県連合会
 近畿労働金庫滋賀地区統括本部
 全労済滋賀県本部
 滋賀県労働者住宅生活協同組合
 滋賀県生活協同組合連合会
 ユ・メディア株式会社

滋賀県労働福祉新聞

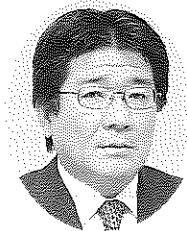
豊かなくらし

滋賀県労働福祉新聞
 豊かなくらし 第699号(改題534号)
 平成29年1月15日発行(毎月1回15日発行)
 編集 大津市打出浜2番1号
 コラボしが21 6階(T 520-0806)
 発行人(社)滋賀県労働者福祉協議会
 山田 清
 TEL 077-524-6290・FAX 523-4070
 URL <http://www.s-rofuku.com>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユメディア株式会社



平成二十九年一月

連帯・協同でつくる
安心・共生の福祉社会



年頭のあいさつ

一般社団法人

滋賀県労働者福祉協議会
会長 山田 清

「生活底上げ・福祉強化

キャンペーン」前進を!

新年明けましておめでとうございます。

昨年も中央労福協と連携して、生活底上げ・福祉強化キャンペーンとして3つのテーマを共通として取り組んできました。

その一つは、給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減です。今や大学生の2人に1人が、何らかの『奨学金』を利用しています。卒業と同時に数百万円の借金を背負い「返したくとも返せない」人たちが年々増加しています。このままでは奨学金返済の重荷で、結婚や出産、子育ても困難となり、少子化や人口減少に歯止めがかか

りません。未来を担う若者を社会全体で支え持続可能な社会にするため、給付型奨学金制度の実現と教育費負担の軽減を求める運動を推進する必要があります。

二つ目は、生活・就労支援を強化し、生活困窮者を地域で支援する取り組みです。生活困窮者自立支援法が施行され、県下19の市町でスタートしていますが、4つの任意事業としての就労準備支援事業、一時生活支援事業、家計生活相談事業、学習支援事業を地域の実情に合わせて具体的に創り上げていく必要があります。

三つ目は、労働者福祉事業を活かし、共助の輪を地域に広げる取り組みです。自らが生んだ自主福祉事業は労働運動の基盤です。労働組合と協同組合(ろうきん、全労済、住宅生協、生活協同組合など)は、働く仲間同士の助け合い・連帯の価値観を共有しています。地域と働く者の未来をつくる取り組みです。

今年も、事業団体と県下9つの地区労福協と連携し、「公助」機能の強化を求める運動とあわせて、自ら「共助」機能の発揮を強める運動を、車の両輪として進めてまいります。今年もよろしくお願ひいたします。

☎ (一社)滋賀県労働者福祉協議会 本年も悩み事解決のお手伝いをいたします
くらしなんでも相談 (法律・税金・年金・雇用など生活の悩み事あれこれ)
 一人で悩まないで、まずはお電話ください。

困ったな、と思ったらお近くのサポートセンターまで……

- | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------|-----------------|
| くらしサポートセンターしが | 大津市打出浜 2-1 | コラボしが 21 6階 | TEL077-524-2233 |
| くらしサポートセンターしが大津 | 大津市松本 2丁目 10-6 | 連合福祉会館 1階 | TEL077-572-7720 |
| くらしサポートセンターしが彦根 | 彦根市大東町 4-28 | 彦根勤労福祉会館 1階 | TEL0749-27-3500 |
| くらしサポートセンターしが草津 | 草津市大馬路 1丁目 1-1 | エルティ 932 4階 | TEL077-564-5512 |
| くらしサポートセンターしが近江八幡 | 近江八幡市鷹飼町南 4丁目 1-4 | カルチャーコート 1階 | TEL0748-37-5522 |



☎ 相談専用電話
077-522-4600
 相談受付: 平日(月~金)
 相談時間: 午前10時~午後4時

2016年度 労働福祉事業団体合同研修会 ～労働福祉事業の推進を確認～

2016年度の労働福祉事業団体役員・推進役員合同研修会は12月16日(金)にライズヴィル都賀山において開催されました。

労福協の事業団体である労金・全労済・住宅生協は、様々な分野で、働く者の生活を支援する事業を展開しています。そしてその運営には労働組合の役員が理事や運営役員、推進役員として参画しています。今回の研修では事業団体の理事、運営委員、推進委員、地区労福協役員の88名が参集し、各事業団体の事務局責任者からの事業内容の現況、課題、今後の事業方針など報告・提案を受け、それぞれの事業の共有化と相互理解を深めました。また、県労福協の加盟団体であり、私達の消費生活を支えている県生協連合会からも活動報告がありました。

またこの研修会では毎回時勢にあった講演を設定して



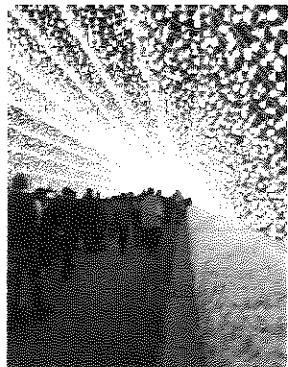
地区労福協だより

(草津栗東地区労福協)

『日帰りバスツアー』

草津・栗東地区労福協は、組合員とその家族が幅広く参加できるファミリーイベントとして、12月3日(土)、「長嶋スパランド」への、日帰りバスツアーを実施しました。

今回は、幅広い年代層にも参加いただけるよう、施設内にある「湯あみの島」や「アウトレットパーク・ジャズドリーム長島」、また、近くにある大人気の施設「なばなの里」へのオプションコースも用意しました。結果、今年度は101名、バス3台でのツアーとなりました。



当日は、12月とは思えない、絶好の行楽日和に恵まれ、大人も子供もお目当てのアトラクションやショッピング、ゆったり露天風呂を楽しむ方など、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

夕方には、遊園地から帰宅される方と「なばなの里」を楽しまれる方、二手にわかれての行動となりましたが、壮大なイルミネーションは、コマーシャル以上の大感動でした。

今回はお子様連れだけでなく、ご友人、親御さんの同行も目立ち、組合員の皆さんが、ご家族・お友達と思い思いに楽しまれている様子がとても和やかに感じました。

(事務局長 清水 久輝)

います。今回は2016生活底上げ・福祉強化キャンペーンでアピールしている『奨学金問題』について、中京大学国際教養学部教授 大内裕和氏より「若者の格差と貧困—奨学金問題から考える」と題して講演いただきました。学費の高騰により奨学金を借りざるを得ない、そしてアルバイトと学業を両立させることに疲弊している学生の現状や卒業後、安定的な収入が得られないため奨学金を返済できず、さらに高い延滞金(5%)に苦しむ若者がいるなど、「奨学金」の問題点・課題を力説されました。

この講演を通じ、私達の子どもや孫が安心して勉学に励める社会にしていく必要があることを認識し、県労福協の今後の運動に繋げていくことが重要であると考えています。

—2016生活底上げ・福祉強化キャンペーン 街頭活動8地域で実施—

昨年の11月から12月にかけて、8地域で地区労福協が中心となり街頭キャンペーンを実施し、「奨学金制度の改善」「労働福祉事業利用促進」について通勤通学途上の方々にチラシを配布しながら訴えました。今回はマイクを通じて口頭でのアピールもあり、準備した資料はすべて受け取っていただけました。



《ご案内》

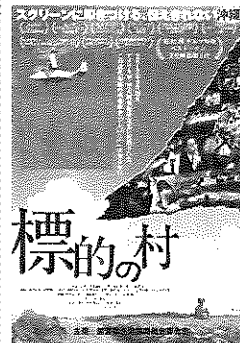
「標的の村」上映会

戦時中にも大きな犠牲を強いられた沖縄。今もなお基地問題として大きな負担を背負っています。沖縄の平和とは・・・沖縄の現状を知り、学び、知らせていく機会として開催します。

1月28日(土)

開演：10:00～12:40

場所：近江八幡市文化会館小ホール
定員：200名(参加費無料託児無し)



内容：

映画上映 / 「標的の村 ～アメリカ軍・普天間基地が封鎖された日、全国ニュースから黙殺されたドキュメントを伝える～」

講演 / 「沖縄の現状を伝える ～沖縄戦と米軍基地～」

講師 東江 建氏(コープおきなわ)

主催・問い合わせ先：滋賀県生活協同組合連合会

TEL 077-518-0072 Eメール：siga-seikyoren@sings.jp

第62回滋賀県勤労者美術展

会期：2017年2月21日(火)～26日(日)

会場：滋賀県立近代美術館ギャラリー

作品募集要項はホームページに掲載しています

<http://www.s-rofuku.com>

作品募集要項請求先 / (社) 滋賀県労働者福祉協議会

〒520-0806 大津市打出浜2-1 3F 3が21 内

TEL077-524-6290 FAX077-523-4070



あけまして おめでとございます

日頃のご愛顧に心より感謝いたしますとともに
本年も倍旧のお引き立てを賜りますようよろしく
お願い申し上げます



「いろいろなシーンで、くつろぎと素敵を・・・」
皆様のお越しを心よりお待ちしております。



一般財団法人 守山野洲市民交流プラザ
〒524-0033 守山市浮気町 300-24 【JR守山駅東口】
TEL077-583-7181 Fax077-583-8221
URL <http://tsugayama.or.jp>
Mail front@tsugayama.or.jp

禧賀新矣

旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)は11月30日、エチオピアのアディスアベバで開催された無形文化遺産保護条約第11回政府間委員会において、「協同組合において共通の利益を形にするという思想と実践」のユネスコ無形文化遺産への登録を決定しました。協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」としています。

現在、世界100カ国以上で10億人の組合員が協同組合に参加しています。自治的な組織として、自発的に手を結んだ人びとが、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じて共通の経済的、社会的、文化的なニーズと願いをかなえることを目的としています。

本年も滋賀県生協連は、協同組合の思想と実践をさらに発展させ、安心して暮らせる地域社会を築いていけるよう、県内の関係団体・企業のみならず協同組合との共同と連携を強めてまいりたいと存じます。何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年1月

滋賀県生活協同組合連合会
会長 大塚 光子



自然素材・健康住宅

新築・リフォーム 住まいのことならお任せ下さい
好評分譲中 アーティンヒル芹町 残り1区画
JR彦根駅徒歩16分
注文住宅(お客様の要望にお応えします)

滋賀県労協事業団体
株式会社 セイキョーホーム
〒522-0002 滋賀県彦根市松原町3651番地31 Tel:0749-22-0157 Fax:0749-22-0157
宅地建物免許 滋賀県知事(3)第3068号 建設業許可 滋賀県知事許可(般)28)第51766号

総合企画 編集・印刷



本年も何卒よろしく
お願い申し上げます

代表取締役 東郷 栄司

M ユメディア(株)

大津市松本2丁目10-6 連合福祉会館 2F
TEL: 077-527-9221 FAX: 077-527-9222

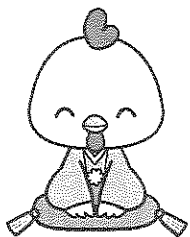
HAPPY
NEW YEAR

本年も変わらぬご愛顧を
お願いします

ニューブライダル

BRIDAL SHOP 花嫁の館

大津市馬場一丁目5番地 Phone:077-524-8480
営業時間/10:00~18:30 定休日/木曜日・第3水曜日



- 高島労協 会長 柳谷 勇
- 湖北地域労協 会長 清水 卓也
- 彦根地区労協 会長 千秋 章造
- 東近江労協 会長 今村 慎吾
- 近江八幡地方労協 会長 三添 浩幸
- 湖南甲賀地区労協 会長 奥田 修
- 守山野洲地区労協 会長 又吉賢太郎
- 草津栗東地区労協 会長 深草 茂
- 大津地区労協 会長 西岡 正光

働く仲間とその家族が
安心して暮らせる社会を
目指し、地域の皆さまと
ともに歩みます。
本年もどうぞよろしく
お願い致します。
二〇一七年一月



非営利だから、
できる保障がある。

ZENROSAI NEWS

2516Z019

謹賀新年



旧年中は労済運動への格別のご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年、全労済は創立60周年を迎えます。「健全な事業基盤を確立し、常に組合員から信頼され、安心を提供できる組織」であり続けるために策定をした、中期経営政策(Zetwork-60)を確実に実行してまいります。

今後とも、「組合員の全労済」として、組合員の豊かで安心な暮らしが実現できるよう、運動と事業を展開してまいります。本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

全労済の住まいる共済

新火災共済・新自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

全労済滋賀県本部 (滋賀県勤労者共済生活協同組合)

本部長 西村 典夫 役職員一同

新年あけましておめでとうございませ
旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます

昨年度は「レインボータウン草津追分」、「レインボータウン貴生川」、そして「ヴィータフェリーチエ大津園山」の三分譲団地の販売を中心に事業展開させていただき、ここまでほぼ計画に沿った実績をあげることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

あらゆる分野の格差拡大が深刻な社会問題となっている中で、一昨年度の消費税増税延期、更には昨年早々の日銀による金融緩和政策第三弾となる「マイナス金利」の実施など、近年目まぐるしく住宅取得に影響を与えます事由が重層的に絡み合っているような状況下にあります。益々環境の変化は激しくなり、住宅産業界の中の競争が激化していくことが予想されますが、労働福祉事業団体の一役を担い組合員の皆様の住宅ニーズにお応えし、快適な住環境づくりに邁進していきたくと思っております。

皆様方のこれまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

滋賀県勤労者住宅生活協同組合
理事長 松元 光彦



新年あけましておめでとうございませ

旧年中はひとかたならぬご愛顧をいただきましたことを心からお礼申し上げます。

2016年度は、「労金運動の再構築」「業務改革」「営業活動の最大化」「事務の効率化」「人材育成」の5点を「主要活動」と位置付け各政策に取り組んでまいりました。

「店舗再配置」「新会員還元策」につきましても会員討議を実施していただき幅広いご論議をいただきましたことにつきまして、重ねてお礼を申し上げます。

会員の皆さまからの期待に応えるべく、お客様への良質な金融サービスの提供を通じて「すべての勤労者の笑顔のために」役職員一丸となって精励してまいりますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

近畿労働金庫滋賀地区統括本部
本部長 山崎 正雄
滋賀地区各営業店・ローンセンター
職員一同



けろー使えろ。ろーきん

安心金利のローンや
便利で手数料いらすのATM。

知れば知るほど、ろーきんって使える。

あなたと
わかちあう
次の一歩

ほかにいいことありそう。

休日も相談ののってくれるところがあるとかな。

R ろーきん

こんど行ってみよっと。

すべての勤労者の笑顔のために
近畿ろーきん

http://www.rokin.or.jp (スマートフォンサイト)

お客様センター 0120-191-968

月曜～金曜9:00～18:00(土曜・日曜・祝日、12月31日～1月3日は除く)

